

通信教育課程家政学専攻

3つの方針	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	その他
学位授与方針 (ディプロマ・ポリシー)	・家政学の各分野に関心を持ち、新しい知識を持って今日的課題の解決に臨むことができる。	・総合的な判断力を持って研究に取り組み、今後の活動に研究を生かそうとする見通しを持つことができる。	・専門分野について意欲的に取り組むとともに、多くの情報を積極的に収集し、活用する意欲と能力を持つことができる。	・研究課題の解決に向けて必要な情報を収集整理し、それらを活用して適切に論文として表現できる。	
教育課程編成方針 (カリキュラム・ポリシー)	・8つの領域及びその関連科目が設定されていることから、積極的に広く履修し、家政学に関する知識を得、理解を深めるようにする。	・履修科目に対するレポート課題について、情報をもとに思考、判断し、自らの考えを発表したり、文章化したりできる。	・テキスト科目を主体的に履修し、スクーリング科目では学生間で意見を交換し合い、家政学に対する関心や意欲を育むようにする。	・レポート課題やデータ処理などの課題に対し、情報を適切に活用して考察し、論理的に表現することができる。	
入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー)	・家政学分野及びその周辺領域を広く学ぶとともに、専門分野に関する知識を身に付け、理解を深めることができる人。	・主体的に学び思考を深めるとともに、研究課題の解決に向けて、多面的、客観的、分析的に判断できる人。	・常に問題意識を持って課題に取り組み、自分の考えを基に多くの意見を傾聴するなど意欲がある人。	・学士課程や社会で培ったことを基盤として、新たな情報を意欲的に収集し、専門分野に取り組む人。	